

ねっとわあく

185

MAY

長野県生活協同組合連合会

ねっとわあく 185 2006年5月31日号 発行責任者：米原 俊夫



主催者を代表して挨拶をする米原俊夫会長理事

長野県生協連第55回通常総会

県生協連では5月10日(水)に「第55回通常総会」をメルパルクNAGANOにおいて開催し、第1号から第8号までの議案すべてが承認されました。

CONTENTS

第55回通常総会.....	2
虹のフェスタ第3回拡大事務局会議.....	3
会員NEWS：セイコーエプソン生協・長野県高齢者生協.....	4
2006年度消団連代表者会議.....	5
会員生協紹介：長野医療生協.....	6
Information.....	6

生協連の主要な活動

第55回通常総会

5月10日(水)、第55回通常総会をメルパルク NAGANO(長野市)において開催しました。議長に上伊那医療生協の久保田瑞穂(副理事長)代議員を選出して議事を進行し、代議員(実出席22名、書面出席5名)による議案審議を行いました。第1号議案の「2005年度活動のまとめ」から第8号議案の「役員選挙」まで、提案されたすべての議案が全会一致で採択されました。

続いて、第8号議案「役員選挙」の結果を受けた臨時理事会を開催し、2006年度を下記の体制でスタートいたしました。



役員名簿

【敬称略:(新)は2006年度より就任:5月31日現在】

会長理事	米原俊夫	コープながの理事長
副会長理事	宮澤芳正	セイコーエプソン生協専務理事
専務理事	清水邦明	コープながの専務理事
理事	池内徳男	住宅生協常勤理事
理事	市村はる美	長野医療生協常務理事
理事	川崎宇喜夫	全労済長野県本部専務理事
理事(新)	桜木竜也	生活クラブ生協長野常勤理事
理事(新)	関根明	信州大学生協専務理事
理事	高藤美和子	長野医療生協専務理事
理事(新)	両澤増枝	コープながの理事
監事	白鳥洋子	長野県短大生協専務理事
監事(新)	依田発夫	長野県高齢者生協理事長

今総会退任役員

(敬称略)

副会長理事	原田美登	員外
理事	宮澤陽子	コープながの理事
監事(新)	安井雄	長野県高齢者生協副理事長





ご来賓として6名の皆様においでいただきました。

長野県生活環境部	部長	木曾 茂様
長野県消費者団体連絡協議会	会長	北條舒正様
J A 長野中央会	専務理事	若林甫汎様
長野県労働者福祉協議会	理事長	近藤 光様
長野県虹の会	代表世話人	塚田俊之様
日本生協連中央地連	事務局長	石川 廣様

虹のフェスタ第3回拡大事務局会議

4月19日(水)、生協連の担当理事とコープながの、生活クラブ生協、全労済長野県本部、長野医療生協、東信医療生協の担当職員が出席して、虹のフェスタ第3回拡大事務局会議を長野市のホテル信濃路において開催しま



した。今年度の虹のフェスタの開催に当たっては、2005年度の反省を踏まえ、県生協連の位置づけについて再確認しながら、会員生協の参加協力、地域・諸団体の協賛、上田市での10月開催などを検討してきました。今後は、会員生協組合員の参加による実行委員会に提案して取り組んでいくこととなります。現在、実行委員の募集を行っています。お問合せはそれぞれの会員生協へお願いします。

第3回拡大事務局会議で開会挨拶をする清水専務理事

セイコーエプソン生協 「セイコーエプソン(株)イノベーションセンターオープン」

セイコーエプソン株式会社の広丘事業所にこのほど「エプソンイノベーションセンター」が完成し、2006年4月18日より本格的に業務を開始しました。

地上7階建て延べ床面積53,626㎡の先進的な外観の建物の中では約1,000名の従業員が働いており、セイコーエプソン生協直営の売店と外部委託している食堂が営業を開始しました。生協もエプソンの最先端研究開発部隊を、生活という側面からサポートしています。



イノベーションセンター外観

「エプソンイノベーションセンター」には、次世代情報関連機器において中長期的な視野で研究開発体制の強化を図ることを目的として、情報機器事業本部の研究開発部門はじめ、本社研究開発部門、開発支援部門などが集結しました。



セイコーエプソン生協売店担当

これにより事業の枠を越えた多くの技術者・開発者がFace to Faceで交流し、それぞれの文化や技術を融合させることで更なるスパイラルアップ（相互向上）を図り、革新的な新製品を創出することを目指しています。エプソンイノベーションセンターは、自然エネルギー利用、断熱など外気負荷低減、高効率省エネルギーシステムの採用により、環境にも十分配慮した建物となっています。

「長野市老人憩の家の管理者となりました」長野県高齢者生協

長野県高齢者生協では、長野市が指定管理者制度によって公募していた「長野市老人憩の家」6箇所（石川、大豆島、茂菅、若槻、新橋、東長野）を、「労協ながの」とグループで申請して指定を受け、平成18年4月1日（土）から管理・運営を行うことになりました。老人憩の家は、市内に居住する60歳以上の方や、身体障害者の方もご利用できます。また、老人憩の家を利用するに当たっては、「利用券」が必要となります。「利用券」は、長野市高齢者福祉課又は最寄の支所で交付されます。利用料金は、1人1回につき100円です。回数券（11回）も1,000円で販売しております。各施設に風呂・静養室・施設によっては多目的ホールなどがあります。現在、



桜まつりの参加者に挨拶をする長野県高齢者生協・依田理事長

6名の所長と各施設4名のスタッフが老人憩の家に従事しています。長野県高齢者生協では、老人憩の家を地域福祉の拠点として捉え、地域との繋がり、社会との繋がりから、生き生きとした元気な60歳の方を増やしたいという思いから、様々な取り組みを考えています。その一環として、「桜まつり」を開催いたしました。組合員によるマジックショーや長野医療生協による「健康チェック」、炭火焼き鳥やおでんの提供、カラオケ大会などを自主事業として行いました。

2006年度消団連代表者会議

長野県消団連は5月24日(水)、長野県婦人会館において2006年度代表者会議を開催しました。県生協連から清水専務理事、両澤理事が参加する中、2005年度の活動状況及び2006年度の活動計画・予算が提案され、全会一致で了承されました。

消費生活条例制定に向けた作業部会の取り組み状況を基本確認し、県議会・弁護士会・司法書士会に働きかけるほか、条例制定に向けたシンポジウムの開催などの取り組みについて確認されました。



2006年度県消団連代表者会議の様子

長野県労福協「くらし・なんでも相談 ほっとダイヤル」

長野県生協連・全労済長野県本部・住宅生協・労働金庫などが加盟する長野県労働者福祉協議会では、電話による無料の「くらし・なんでも相談 ほっとダイヤル」を毎月第2土曜日に開設しています。「相続の問題でトラブルになっている」「身に覚えのない架空請求が届いた」「仕事についての情報が欲しい」など、人になかなか相談できない悩みがあったら、どなたでもお気軽にお電話してください。

労福協の
くらし・なんでも相談
ほっとダイヤル 無料

弁護士・司法書士・社会保険労務士・
就職相談員の専門家の方々が様々な相談を
無料でお受けいたします。

毎月第2土曜日 10:00~16:00

さんきゅー ろー ふく
0120-39-6029

会員生協紹介

長野医療生活協同組合 * * * * *

長野医療生協の歴史は、1960年に診療所設立運動が始まって、翌1961年8月に生協の前身である長野民主診療所を開設。その年から生協作り運動が地域に広がり、1966年に県より生協設立が認可されました。設立当初から「差額ベッド料はいただかない」、「夜間等の時間外の緊急患者は断らない」を堅持し、3つの医療施設、7つの介護施設を持つ、地域になくてはならない医療機関として成長してきました。

長野医療生協と情勢について高藤専務にお話を伺いました。

高藤専務は、「戦後60年を過ぎ、日本人は平和な社会によって平均寿命も伸長してきました。戦争では高齢者や女性、子どもといっ

た弱者が粗末にされ、平均寿命も極端に短くなります。健康の条件は社会が平和であることです。」と、長野医療生協としてのキーワードが、平和・社会保障・健康づくりであると話されました。また、一昨年より長野医療生協では、



高藤美和子専務理事

病院としての機能をきちんと持っているかを客観的に評価してもらう病院機能評価（第三者評価）を受審していることや、全事業所で質を担保する国際基準ISO9001を認証取得して、職員の自信と確信にもつながっていると話されました。「新卒の医師について地域医療を担えるような医師に育てるという観点で1980年から医師育成を継続しています。そこで重要なのが、医療者だけではなく組合員が医師育成に参加していることです。」とも。地域づくりについては、「みんなが健康で安心して暮らしていける地域づくりをすすめる点でも、長野医療生協では組合員が役割を担えるよう、基礎組織としての班づくり、地域での支部づくりに力を入れているところです。

健康づくりは決して個人だけではできないものと考えています。」と話されました。

今後の課題として「格差社会の広がりや健康保険の自己負担増により、窓口で治療代を負担できない人が増えてきています。社会的背景を含めて裏にある原因を探り、安心して医療を受けられる仕組みづくりを住民みんなで作り出していくことが必要と考えます。」と述べられました。また、最後に抱負を伺うと「大勢の人と一緒に《21世紀における国民健康づくり運動＝健康日本21》をすすめ、地域の人たちとともに健康を広めていきたい。自分たちの求める医療・介護を一緒に作っていく主体者（主権者）になる組織づくりをしていきたいと思えます。」と話されました。



新南病棟の増築で一般292床となった長野中央病院

長野医療生活協同組合 〒380 0814 長野市西鶴賀町1570 TEL: 026 234 3211
理事長：山口光昭 組合員数:44 281人 出資金：1 212 608千円

医療施設	訪問看護ステーションながの	TEL.026 234 7843
長野中央病院 TEL.026 234 3211	在宅総合ステーションながの	TEL.026 234 3583
南長池診療所 TEL.026 263 1234	訪問看護ステーションながいけ	TEL.026 234 3509
稲里生協クリニック TEL.026 286 1500	訪問看護ステーションいなさと	TEL.026 215 1050
介護施設	訪問看護ステーションふるさと	TEL.026 285 1950
介護老人保健施設ふるさと TEL.026 251 3155	在宅総合ステーションふるさと	TEL.026 296 7070

Information

- | | |
|--------------------------------|-----------------------------|
| 6月5日(月) 第1回常任理事会 | 6月30日(金) 第1回介護福祉部会 |
| 6月8日(木) コープながの総代会 | 6月30日(金)~7月12日(水) 平和行進 |
| 6月10日(土)~16日(金) 虹の会海外視察 | 7月5日(水) 第2回常任理事会 |
| 6月12日(月) 虹のフェスタ第1回実行委員会 | 7月6日(木)~7日(金) 6県連常態研修会事務局会議 |
| 6月15日(木)~16日(金) 日本生協連総会 | 7月8日(土) 県労福協「なんでも相談ホットダイヤル」 |
| 6月20日(火) 県労福協理事会 | 7月12日(水)~13日(木) 虹の会定期懇談会 |
| 6月21日(水) 県生活文化チーム生協視察 第1回定例理事会 | 7月14日(金) 第1回都県連事務局会議 |
| 6月22日(木) 県議会会派まわり・商工生活環境委員会説明 | 7月19日(水) 地連運営委員会 |
| 6月23日(金) 長野県労働金庫総会 | 7月20日(木) 協同組合委員会総会 |
| 6月29日(木) 県消団連第2回幹事会 | 7月28日(金) 全労済長野県本部総会 |
| 消費生活条例学習会 | 7月29日(土) 県生協連ライフプランセミナー |
| 長野県協同組合委員会事務局会議 | |

会報 ねっとわあく 185

発行：長野県生活協同組合連合会 〒380 0921 長野市栗田950 6 メゾン栗田102

TEL 026 224 3161 FAX 026 224 3162

ホームページ <http://nagano-seikyoren.org/index.php>

